



コスモス

第1565回例会報告

平成30年 8月 30日 (木) 晴れ

会長告知

会長 北原 厚子

★幹事報告

【報告事項】

- 2018年9月のRIレートは、1ドル=112円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。

【連絡事項】

- 地区より連絡です。
貸し出し用のロータリーデーバナー5本セットとロータリーPR用パネル8枚セットの準備ができました。

(パネルは見本を回覧します。)

- 幹事がとりまとめ事務局へ依頼しますので借用時は幹事へお願いします
- 例会終了後、クラブ協議会があります。

【受領文書】

- 千曲RCより
FAX番号変更のお知らせがきました回覧します。

「地域社会にとってのクラブの価値を明らかにする」

小笠原ガバナー補佐は諏訪グループとして、「私たちロータリアンは、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化をし、感動を与え、認められる奉仕活動を実践したい」と述べられました。ロータリーは、世界中の地域社会のために行動しています。しかし、地域の人たちは私たちクラブの活動をどの程度知っていてくれるでしょうか。



世界各地で実施された調査によると、一般の人々の40%は「ロータリーについて聞いたことがない」さらに40%は「名前は聞いたことがあるが、ロータリーが何をしているのか知らない」と回答しています。つまり、これらの人たちは私たちのクラブが地元で行っている活動も、海外のロータリークラブと協力して世界的な問題に取り組んでいる活動も知らないのです。世界各地でロータリアンが地元のために津波で破壊してしまった病院を再建したこと、自分たちの村に難民を迎え入れたこと、そして、きれいな水の飲めない村に持続可能な方法でより多くの人に毎日きれいな水をもたらしていることも知らないのです。そして、ポリオをこの世界から永遠になくすために世界中のロータリークラブが一丸となって取り組んでいることも、多くの人には知らないのです。ロータリーは単なる慈善団体ではなく、人の役に立つこと、幸せになることを願い活動しているのです。

このようなことが、会員増強、寄付、ボランティア活動に対する関心や意欲を高める上で課題になってくると思います。まずは「地域の人達が幸せになるために奉仕する」これが、ロータリーの奉仕活動の原点だと思っています。当クラブもガバナー補佐のその想いを共有し一年間協力し活動してまいりたいと存じます。

| 出席報告 | ニコニコBOX | 今週のことば |
|------------|---------|---------|
| 会員数 38人 | 8名 | 10,000 |
| 出席対象 38人 | 累計 | 144,000 |
| 出席者数 29人 | 目標額 | 60万円 |
| 出席率 76.3% | 達成率 | 24.0% |
| 前回修正 78.9% | | |

会長・幹事 担当例会

～小笠原がバナー補佐 公式訪問～

小笠原弘三がバナー補佐をお迎えして



小笠原ガバナー補佐のご紹介

本日は小笠原弘三（ひろみ）ガバナー補佐、事務局の岩波健一様をお迎えして事前訪問例会でございます。小笠原ガバナー補佐の所属クラブは、諏訪大社ロータリークラブでございます。ガバナー補佐は株式会社”オガ”の代表取締役社長であり、職業分類は変圧器 設計・製造であります。1993年諏訪大社ロータリークラブへ入会され、2004-2005年度諏訪大社ロータリークラブの会長を務められております。本日はクラブ協議会共々ご指導よろしく願いいたします。

第2600地区方針とロータリーの行動目標

○第2600地区方針 ロータリアン、ロータリークラブ、地区、国際ロータリーと私たちを取り巻く地域社会・国際社会そして経済環境の変化、また人々の価値観の変化と整合をとる必要があります。様々な技術、情報があまりに速く世界を駆け巡る中、かえって立ち止まることが多いと感じます。本年度は、改めてロータリー活動の価値を一人一人が見出し、自らが実践する「ロータリアン」として昨日と違う自分を見つけ、継続して実行する人になる年にしましょう。田中作治元RI会長の言葉を書き添えます。「奉仕とは、片手間にすることも、たまに取り繕いでみることもありません。奉仕とは生き方です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。」

2018-2019年度ロータリーの行動目標 優先項目 1「クラブのサポートと強化」に関する目標 ①現会員を維持する②クラブの会員数を増やす③新クラブを結成する④女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす 優先項目2「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標 ⑥ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からのDDF寄贈を増やす⑥DDFを利用した地元や海外での地

区補助金ならびにグローバル補助金を増やす⑦インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト(環境関連のプロジェクトを含む)に参加するよう促す ⑧年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する 優先項目3「公共イメージと認知度の向上」に関する目標 ⑨ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る⑩ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する ⑨ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することで、ロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める